

## くるみん及びユースエールの認定通知書交付式を開催しました！

平成30年6月6日、群馬労働局では、次世代育成支援対策推進法に基づく「くるみん認定企業」として認定した**社会福祉法人視覚障害者福祉会**及び、若者雇用促進法に基づく「ユースエール認定企業」として認定した**社会福祉法人常磐会**、**社会福祉法人しんまち元気村** に対する認定通知書交付式を開催しました。



(社福)しんまち元気村 理事長 三島様  
(社福)常磐会 特別養護老人ホームなゆた 施設長 中川様  
半田局長  
(社福)視覚障害者福祉会 業務執行理事兼施設長 加藤様

くるみん認定は、子育て支援に関する「一般事業主行動計画」の策定及び目標の達成、女性の育児休業取得率が75%以上、**男性の育児休業取得者がいること**等の基準を満たした企業が受けることができます。



ユースエール認定企業の認定を受けるためには、人材育成方針及び教育訓練計画の策定、直近3事業年度の新卒者などの正社員として就職した人の定着状況、正社員の所定外労働時間の実績、正社員の有給休暇の取得実績、男女労働者の育児休業等の取得実績など、**各種要件をクリアした優良な中小企業**である必要があります。

# 社会福祉法人視覚障害者福祉会

## ～業務執行理事兼施設長 加藤様からのコメント～



ご紹介いただきました、社会福祉法人視覚障害者福祉会の業務執行理事をしております加藤と申します。

この度は、くるみん認定通知書を頂きまして、大変ありがとうございます。

私共の法人は、目の不自由な高齢者の施設「養護盲老人ホーム明光園」と、一般特養の「特別養護老人ホーム第二明光園」の2つの施設を運営しております。当法人の職員数は、非常勤職員を含め83名ですが、人材は法人の宝であるという視点に立ち、給与、手当をはじめ福利厚生制度の充実に取り組んでおります。

そして、全ての職員が仕事と子育てを両立できる職場環境づくりを目指し、平成24年度から第I期、第II期と一般事業主行動計画に取り組み、こうした取組が認められ、この度のくるみん認定につながったものと考えております。

今、介護業界は他の業界同様、人手不足は深刻な状況にあります。特に、4K職場と揶揄されます介護現場におきましてはなおさら厳しい状況になっております。こうした状況のなか、くるみんの認定は人材確保の面で大きな武器になると確信しております。くるみん認定を契機に、当法人が子育てサポート企業であることを、あらゆる手段を使ってPRし、法人の知名度を高めて、より優秀な人材の確保に努めてまいりたいと考えております。

昨年度、当法人はベビーブームで、4人の赤ちゃんが誕生しました。イクメンパパが積極的に子育てを楽しんでいる姿を見ますと、自分の時代とは隔世の感がございます。法人としましては、引き続き子育て世代の男女をはじめ又年齢に関係なく、すべての職員が仕事と育児、生活のバランスが取れた働きやすい職場を作りたくて参りたいと考えております。本日はありがとうございました。



# 社会福祉法人常磐会 特別養護老人ホームなゆた

## ～施設長 中川様からのコメント～



社会福祉法人常磐会施設長の中川でございます。本日はユースエール認定企業に認定いただきまして、誠にありがとうございます。

法人は、安中市におきまして社会福祉事業と介護保険事業をメインに行っている法人でございます。当法人の基本的な考え方として、当法人で働く介護・看護のプロフェッショナルな職員が、自分たちが受けたいと思える質の良い、品質の高いサービスを提供していこうという考え方で行っているところでございます。先程ご紹介がありましたとおり、施設内の研修、また施設外研修を積極的に受講していただくなど、積極的に人材育成を行っています。

介護業界というのは非常に人材不足ということで、なかなか人手が集まらない業界です。これは若者だけでなく、一般の社会においても、汚い、きつい、給料が安いなど、非常に良くないイメージが定着してしまっているという状況です。そういった中で、ユースエールの認定を受けるということについては、有休の取得率や残業時間など、今の若い方々というのは働き甲斐はもちろんのこと、休みがしっかり取れるのかとか、余分な残業はないのか、というような考えの方が非常に多い状況の中で、このような部分をしっかり取り組んでいる企業かという基準で認定していただけるこのユースエール制度は非常に大きな意味があるというふうに考えているところでございます。

今回 3 社とも社会福祉法人という状況ですが、できれば、県内の全社会福祉法人がこのユースエール認定を受け、初めて一般の企業さんと人材確保等において同じ舞台によりやく上られるのではないかとこのように考えているところでございます。

今回、当法人が認定を受けましたけれども、今後県内・地域を含めて、同じ仲間である社会福祉法人が積極的にこの認定制度を受けられるように、我々もしっかり仲間を育てていく、増やしていくという努力をしていきたいと考えているところでございます。本日は本当にありがとうございました。



# 社会福祉法人しんまち元気村

## ～理事長 三島様からのコメント～



私は高崎市新町にある社会福祉法人、しんまち元気村の理事長の三島久美子と申します。

この度は、ユースエール認定企業ということで認定を頂きましてありがとうございます。身に余りある光栄だと法人スタッフ一同喜んでおります。

私共の法人は、特別養護老人ホーム、また、障害者の福祉作業所等を運営させていただいておりますが、人材育成が一番大きな課題です。全て利用者・入居者の方をお世話するのは人間、人です。人がきちんと育ってくれなければ、法人としての価値は全くないと言ってもいいと思います。私たち経営者にとってスタッフは宝物であり、スタッフを大事にすることが第一の

命題だと考えながらこれまで運営してまいりました。入職職員に関しましては、たとえスキルや資格が無くても、しっかりと法人でサポートし有資格になってもらう、スキルアップをしてもらう。そして、スキルアップに伴って、報酬も変わっていくというシステムをきちんと構築しております。また、子育て支援に関しても、女性スタッフ、男性スタッフ問わず、大きな課題と認識しております。事業所内に365日無料で使える託児所を整備しております。おかげさまで、育児休業が終わった後のスタッフの復職率は100パーセントで、このスタッフ達の努力によって、スタッフが順調に育っているそんな法人にしていきたいなと思ひながら、これまでも頑張ってまいりました。

いずれにしても、今回のユースエールの認定を契機にいたしまして、更に、スタッフを育てていく、そして、働いてよかった、この法人で一生懸命働くことが楽しいと言ってもらえるような、そして、入居者・利用者の方々に喜んでいただけるようなスタッフの育成をこれからもしっかりとやっていく所存でございます。どうぞこれからも皆様方、ご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。本日は大変ありがとうございました。

